

個別注記表

自 平成17年9月 14日
至 平成18年3月 31日

株式会社ムービータイム

I . 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 有価証券の評価基準及び評価方法
 - (1) 満期保有目的有価証券
償却原価法を採用しております。
 - (2) 子会社株式および関連会社株式
移動平均法に基づく原価法
 - (3) その他有価証券
 - (ア) 時価のあるもの
期末日の市場価格に基づく時価法
評価差額は、全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定
 - (イ) 時価のないもの
移動平均法による原価法
2. 棚卸資産の評価基準及び評価方法
 - (1) 商品、材料
先入先出法に基づく原価法
 - (2) 製品(映画を除く)、貯蔵品
総平均法に基づく原価法
 - (3) 映画制作品、仕掛品
個別法に基づく原価法 なお、制作品については、法人税法に規定する方法と同一の基準による特別な償却率(公開日の翌日より10ヶ月償却)により原価配分しております。
3. 固定資産の減価償却の方法
 - 有形固定資産
定率法を採用しています。
ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(付属設備を除く)については定額法を採用しております。
また、取得価格が10万円以上20万円未満の少額減価償却資産については3年間で均等償却する方法を採用しております。
 - 無形固定資産
定額法
なお、自社利用のソフトウェアについては社内における利用可能期間(5年)に基づいております。
4. 引当金の計上基準
 - 賞与引当金
従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に負担すべき額を計上しております。
5. 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は税抜方式で計上しております。
6. リース取引の処理方法
リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

II 株主資本等変動計算書に関する注記

- | | |
|---------------------------|--------|
| 1. 当事業年度末日における発行済株式の数 | 1400 株 |
| 2. 当事業年度末日における自己株式の数 | 0 株 |
| 3. 当事業年度中に行った剰余金の配当に関する事項 | 該当なし |
| 4. 当事業年度の末日後の配当に関する事項 | 該当なし |

III . その他の注記

- | | |
|-------------------|-----------|
| 1. 有形固定資産の減価償却累計額 | 501,418 円 |
|-------------------|-----------|